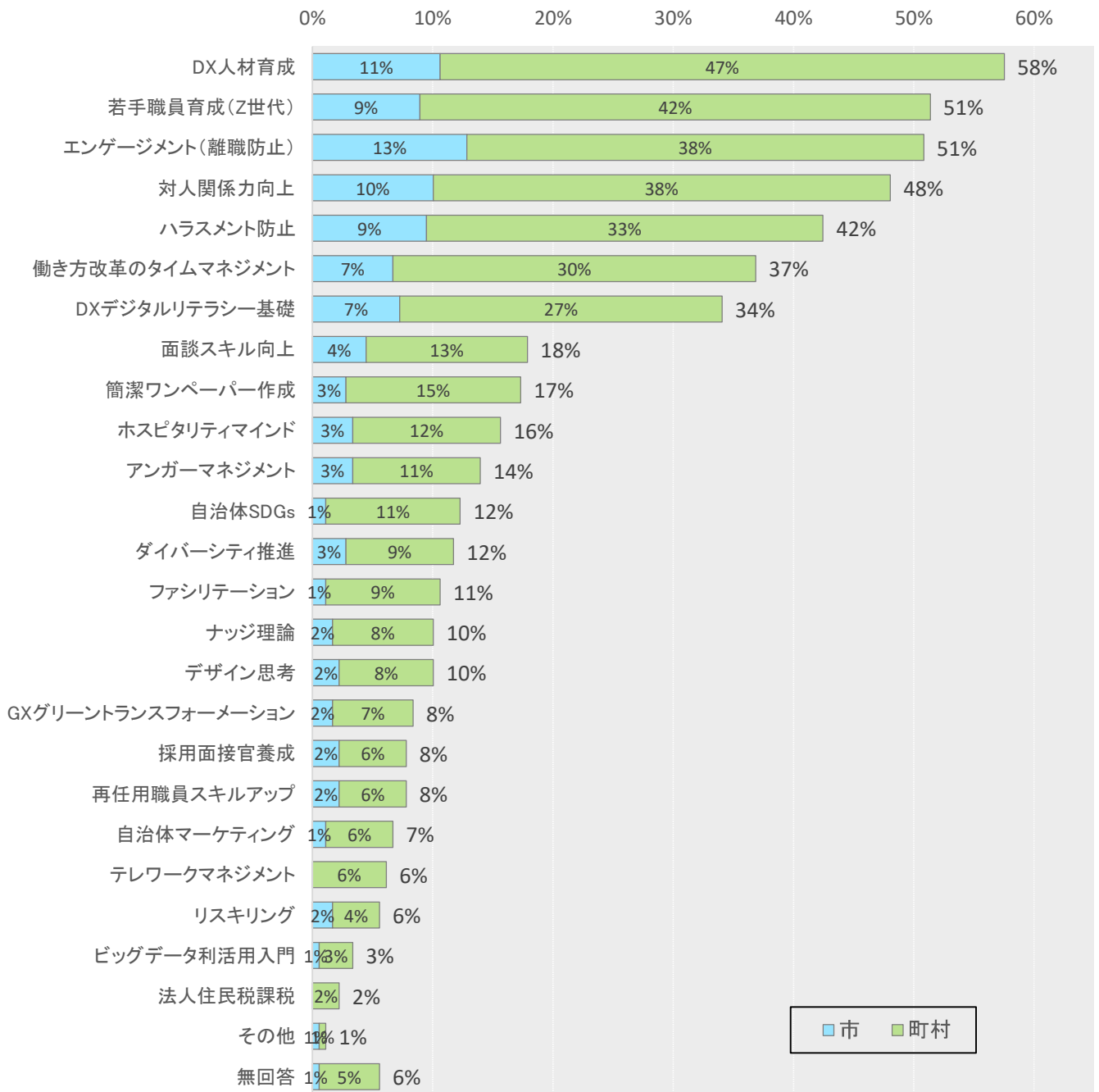


今後必要な研修テーマ

質問1



質問1 アンケート回答結果・検証

「今後必要な研修テーマ」では、「DX人材育成」が58%と高い割合となっており、次に「若手職員育成(Z世代)」と「エンゲージメント(離職防止)」の二つが51%と過半数を超える割合となっています。また、ベーシックなスキルである「対人関係力向上」についても48%と比較的高い割合であり、コミュニケーション能力の向上をベースとしたさまざまな研修への必要性を感じている市町村が多い印象です。

市町村職員の離職に関しては、研修ごとに実施している受講者アンケートの「ご自分の自治体の行政課題があればお聞かせください」との設問の回答でも受講者が感じている自分のまちの課題や悩みとして記載されていることが多く、特に若手職員の早期退職に関しては、多くの自治体が抱える課題となっていると考えられます。

そのほか「ハラスメントの防止」に関しては、前回調査では30%だったものが42%と増えており、昨今の社会情勢や人権意識の向上などを反映した結果となっています。また、割合としてはそう高くはないですが「DXデジタルリテラシー基礎」や「GX」「ビッグデータ利活用入門」など今の時代に求められるスキルやそれらテーマに関して、何らかの研修受講が必要と考えている割合が多くなっています。

当研修センターとしては、設立当初から取り入れている係長級の職員を対象とした「指導能力」研修や課長・課長補佐級を対象とした「管理能力」研修、そしてそれぞれの自治体が単独で実施することが難しい税務関係の研修など、受講希望者が多いベーシックな研修を充実させるとともに、市町村のニーズを捉えた今後新たに必要となる行政課題に対応するためのテーマでの研修実施について研究・検討を進めていきたいと考えています。